

〔資料提供〕

月 日	担当課（室・館等）	電話	担当者
令和8年4月17日（金）	博物館 人文担当	088-668-3636	長谷川賢二

## 移動展「没後70年 笠井新也一人と学問」 の開催について

### 1 開催趣旨

笠井新也（1884－1956）は、美馬市脇町出身の郷土史家であるとともに、考古学・古代史研究では全国に広く知られるほどの活躍をした人物です。とくに著名なのが、古墳や文献史料にもとづく邪馬台国の研究で、晩年には集大成を志して大部な原稿をまとめました。また、阿波における伝説の研究にも取り組み、事例の集成と分析を行いました。

この展示は、笠井の没後70年を記念して、徳島県立博物館が収蔵している遺稿、著作物、蔵書などを故郷の美馬市において紹介するものです。市民の皆さんに、郷土の先人の足跡を振り返ってもらう機会となることを願っています。

2 主 催 徳島県立博物館・美馬市立図書館

3 会 期 令和8年4月25日（土）～5月31日（日）  
休館日：火曜日（5月5日は開館）、5月7日（木）、5月21日（木）

4 開館時間 午前9時～午後7時（5月31日のみ午後5時まで）

5 会 場 美馬市立図書館 2階 フリースペース  
（美馬市脇町大字猪尻字西分 116-1 電話 0883-53-9666）

6 観 覧 料 無料

### 7 展示構成

笠井の生涯をたどりながら、原稿やノート、著書などを展示するとともに、郷土史家であった弟の藍水（高三郎）の著作もあわせて紹介します。

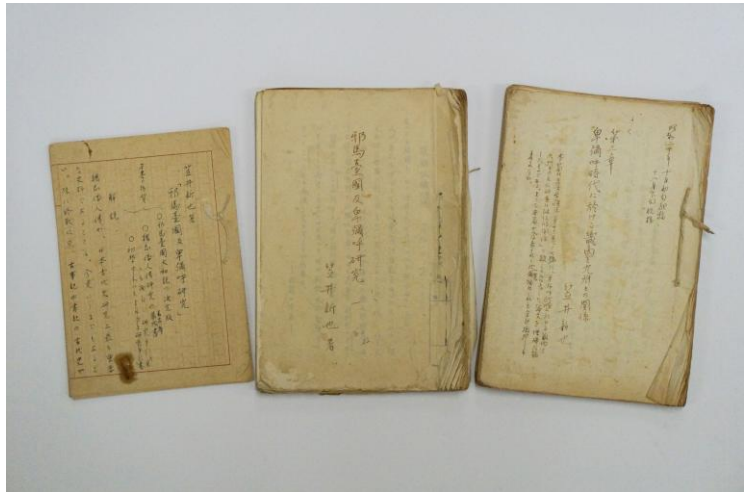
- （1）歴史研究への道
- （2）遊学時代
- （3）帰郷
- （4）集大成―邪馬台国と伝説の研究―

## 8 展示解説

- (1) 日時 4月25日(土)、5月17日(日)、5月31日(日)  
いずれも午後1時30分～午後2時
- (2) 会場 美馬市立図書館 2階 フリースペース
- (3) 申込不要



笠井新也



邪馬台国研究に関する遺稿（一部）